

官民一体型新ビジネス創出事業(Urban Innovation TOYOHASHI)

○提案募集課題と実証実験

※各年度の課題概要は実証実験パートナー募集時の報道発表資料より引用

【令和5年度】

プロジェクト名	担当課& スタートアップ	課題概要	実証 実験
「私は受給対象ですか?」とはもう言わせない!誰もがわかりやすい福祉サービス案内の開発実証!	障害福祉課 & (株) トゥモロー・ネット (東京都品川区)	障害者手帳を持っている方々にとって、自分が受けられる福祉サービスを自力で調べるのは複雑で難しく、市役所に問い合わせても、知りたい情報がすぐに得られないことがあります。市民サービスの向上や職員の業務効率化を図ることを目指します。	○
“ど” 煩雑な学校体育施設開放の手続きを、スマートロックや予約システムで便利にしたい!	「スポーツのまち」づくり課 & (株) 構造計画研究所 (東京都中野区)	多くの市民に利用いただいている学校の体育施設開放は、申請や管理の仕組みが長年変わっておらず、市民・職員・教員それぞれにとって負担が大きくなっています。利用に際しての利便性を向上させることを目指します。	○
市民の安全のため、ドローンや衛星などのリモートセンシングを活用して、より確実な海岸保全施設点検を行いたい!	農地整備課	海岸保全施設の状態を定期的かつ定量的に把握することが困難になっています。市民がより安心して暮らせるために、陥没などによる重大な事故を未然に防ぐほか、長寿命化計画の策定の根拠にも役立てたい。	×
3D都市モデルを活用して一緒にワクワクするコンテンツを作りたい!	都市計画課	3D都市モデルで、防災面だけでなく、まちの魅力発信など多くの分野での活用を促していくことで、市民生活を豊かにする3D都市モデルのコンテンツを一緒に作っていききたい	×

【令和4年度】

プロジェクト名	担当課&スタートアップ	課題概要	実証実験
自然史博物館を使って、科学を楽しく学べるデジタルコンテンツを制作したい！	自然史博物館 & (株)TAGRE (東京都台東区)	市民のみならず多くの方に自然科学の面白さを知ってもらうとともに、自然史博物館の来館にもつなげていきたい。	○
市民が自分で市・県民税申告書を作成できる環境を届けたい！	市民税課 & (株)Lirem (愛知県豊橋市)	市・県民税申告書の正しい書き方が伝わっておらず、申請時期に電話問い合わせや窓口相談が殺到。市民にも職員にも負担になっている。	○
27年も未解決…豊橋駅前に大量に集まるムクドリを追い払いたい	公園緑地課	毎年6月から12月ごろにかけての日没後。夜間に騒音を発するとともに、大量の糞を歩道に落とし、近隣住民や店舗から苦情が寄せられる。	×
脱たて割り！部局を横断した相談支援ツールの構築	生活福祉課	生活保護など福祉分野の支援制度は複雑で、職員の経験や知識に依存している点も多い。どの窓口で市民からの相談を受けても適切な支援制度を案内できるようなツールを構築したい。	×
ごみ収集から地域の情報も収集する！まちの情報収集・活用ツールの開発	収集業務課	市民生活に最も密接している行政サービスであるゴミ収集業務において、収集職員が把握した情報を有効活用することでまちづくりに役立てたい。 (担当課独自で民間企業と実証実験を行った後、内容を精査し、令和6年度に一部を事業化した。)	—

【令和3年度】

プロジェクト名	担当課&スタートアップ	課題概要	実証実験
期日前投票所の混雑を解消し快適な投票環境を作りたい！	選挙管理委員会 & (株)センサーズ・アンド・ワークス (兵庫県神戸市)	周辺道路に渋滞を発生させるほど混雑する期日前投票所の混雑状況を平準化させるため、期日前投票所の混雑状況を共有するツールの開発・検証を行う。	○
子どもや家庭の健全やかな成長、明るい未来のためにAIの活用で児童虐待に立ち向かいたい！	こども若本総合相談支援センターココエール & (株)カナミックネットワーク (東京都渋谷区)	ココエールでの児童虐待相談記録を解析し、エキスパートの「判断」や「暗黙知」をAIに学ばせ、個別ケースの重症度判断や対応方針を客観的に示すことが可能なツールの開発・検証を行う。	○
知ってほしい！みんなが好きになる住みたくなるまち『豊橋』	シティプロモーション課	首都圏等への人口流出が進んでいる豊橋市が多くの方から選ばれるまちになるよう、①豊橋のイメージ・ブランディング効果を高める取り組みや②豊橋で実現できる暮らしの体験ができるサービスの開発・検証を行う。	×
大災害時の混乱を最小限に！被災者支援サービスのオンライン案内ツールを開発したい	未来創生戦略室	大規模災害時におけるワンストップ相談窓口を開設した際、窓口で市民が殺到しないよう混雑緩和をするため、オンラインで各種支援策を探せる案内ツールの開発・検証を行う。	×

【令和2年度】

プロジェクト名	担当課& スタートアップ	課題概要	実証 実験
介護保険認定調査の効率UP！訪問スケジュールの最適ツール開発	長寿介護課 & あっとクリエーション(株) (大阪府大阪市)	介護認定の申請件数が年々増加しており、訪問調査員の派遣予定を調整する職員の作業負担も増えている。調査の優先度や調査先の場所などを考慮して、最適な調査日程の組合せを提案する予定管理ツールの開発・検証を行う。 (実証実験を行った後、内容を精査し、令和3年度に一部を事業化した。)	○
多文化共生のまち豊橋で、外国人市民へのタイムリーな情報提供を実現したい！	多文化共生・国際課 & ためま(株) (広島県広島市)	外国人市民にも積極的にまちづくりに参画していただくため、各課がホームページなどで発信している情報を、高精度で自動翻訳できるシステムの開発・検証を行う。 (実証実験を行った後、内容を精査し、令和3年度に一部を事業化した。)	○
年間200万人が訪れる道の駅のシェアキッチンで新しいビジネスを作りたい！	農業企画課 & Lawin(株) (愛知県東郷町)	年間200万人が訪れる道の駅とよはし内にある時間貸しキッチンスペースの稼働率向上を目指し、事業性と公共性を両立させた新たな活用法の開発・検証を行う。	○
530(ゴミゼロ)のまちを、食品ロスもゼロのまちに！	環境政策課	新型コロナウイルスの影響で家庭での食事が増える中、各家庭で食品ロス発生量の記録をしたり、事業者が食品ロスになってしまいそうな商品の購買機会(購買希望者とのマッチング)を提供したりする食品ロス削減に効果的なツールの開発・検証を行う。	×